

市民と野党の共同で国民連合政府樹立へ

大阪12区SND市民連合と日本共産党大東市委員会が共同宣伝行動

とき 9月25日(土)午後5時から6時 ところ オペラパーク前

野党4党の声明

立憲民主党、日本共産党、国民民主党及び社会民主党衆議院議員136名は7月16日、菅義偉内閣総理大臣に対し、日本国憲法第53条に基づき、速やかに臨時国会を召集するよう求めた。

新型コロナウイルス感染症がかつてない規模に拡大し、21都道府県で緊急事態宣言、12県でまん延防止等重点措置が実施される中、医療現場は危機的状況に陥っており、速やかに臨時国会を召集して、直ちに補正予算をはじめとする措置を取ることが必要不可欠である。

にもかかわらず、政府与党は一日、臨時国会の召集を見送ると回答した。これは明白な憲法違反であり、国権の最高機関としての役割を放棄するに等しい。

野党4党は、政府与党の姿勢を強く非難するとともに、憲政の常道に基づいて任期満了までに、菅自公政権に対して国民が審判を下せるようにすることを求める。

2021年9月2日

立憲民主党 安住 淳 日本共産党 穀田 恵二
国民民主党 古川元久 社会民主党 照屋寛徳

この街頭演説会の弁士は
日本共産党 松尾まさのりさん
立憲民主党 宇都宮ゆう子さん
その他市民弁士も参加します



臨時国会の開会を

菅義偉首相の辞任で、本気で政権交代を進める野党の共同が問われています。大阪12区市民連合は市民と野党の本気の共同で政治をかえる決意です。

自公政権は、感染爆発、地域経済の破壊、医療崩壊を招いたことに対する国民の怒りの声が菅首相を辞任に追い込みました。国民世論の切実な声を聞かずに総裁選挙に明け暮れる自民党では、だれが選ばれても政治は良くなりません。

コロナ感染が急拡大しているもとの、直ちに国会を開き緊急対策を議論すべき時ではないでしょうか。菅首相を辞任に追い込んだこの流れをさらに発展させ、総選挙では市民の力で、コロナ対策に全力をつくす政権をつくり、本気の野党共同で政権交代をめざしましょう。

大阪12区SND市民連合